



平成22年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社総和地所  
代表者名 代表取締役社長 中山 俊則  
(JASDAQ・コード 3239)  
問合せ先 執行役員管理本部長 齋藤 俊裕  
電話番号 03-5332-8501

資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額の減少、剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、平成22年4月14日開催の取締役会において、平成22年5月28日開催予定の第14回定時株主総会に、欠損補填を目的とした資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額の減少、剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額の減少について

(1) 資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額の減少の目的

当社は、平成22年4月9日「特別損失の発生および通期業績予想修正に関するお知らせ」及び平成22年4月14日付決算短信により公表いたしましたとおり、売上高の減少に伴い、営業利益、経常利益、当期純利益とも下方修正を行った結果、平成22年2月期末の業績における繰越損失額は5,124,218千円となりました。

つきましては、この損失を補填し、財務内容の健全化を図ることを目的として、会社法第447条および第448条の規定に基づき、資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額を減少し、その他資本剰余金及び繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(2) 減少する資本金及び資本準備金並びに利益準備金の額

資本金	802,085,800 円のうち、792,085,800 円
資本準備金	718,085,800 円のうち、718,085,800 円 (全額)
利益準備金	21,000,000 円のうち、21,000,000 円 (全額)

(3) 資本金及び資本準備金の額の減少の日程 (予定)

定時株主総会決議日	平成22年5月28日 (金)
債権者異議申述公告	平成22年5月31日 (月)
債権者異議申述公告最終日	平成22年7月1日 (木)
効力発生日	平成22年7月9日 (金)

(4) 利益準備金の額の減少の日程 (予定)

定時株主総会決議日	平成22年5月28日 (金)
効力発生日	平成22年5月28日 (金)

(5) 増加する剰余金の項目と金額

①その他資本剰余金	1,510,171,600 円
②繰越利益剰余金	21,000,000 円

(6) 減少後の資本金及び準備金の残高

①資本金	10,000,000 円
②資本準備金	0 円
③利益準備金	0 円

2. 剰余金の処分について

会社法 452 条に基づき、前項にて生じたその他資本剰余金を一部減少し、かつ別途積立金を全額減少して、繰越利益剰余金に振替えるものであります。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

①その他資本剰余金	1,510,171,600 円
②別途積立金	330,000,000 円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金	1,861,171,600 円
---------	-----------------

(3) 増減後の剰余金の残高

①その他資本剰余金	0 円
②別途積立金	0 円
③繰越利益剰余金	△3,263,046,599 円

3. 今後の見通し

本件実施による、当社の損益および純資産の額に与える影響はありません。

当社は、平成 22 年 2 月期末時点において、3,253 百万円の債務超過の状態にあり、平成 22 年 2 月期末における債務超過を回避する目処が立っておらず、株式会社大阪証券取引所の定める JASDAQ 等における株券上場廃止基準の特例第 2 条第 1 項第 4 号に抵触する見込みとなっており、現在、監理銘柄に指定されております。これにより、今後、当事業年度の有価証券報告書を提出した時点で、同取引所より整理銘柄に指定される見込みであります。

このような経営状況であるため、現在、次期以降の事業再生計画を策定中であり、また、金融機関及び各取引先並びに投資家と資金の調達方法及び事業モデルの再構築等を検討している段階であります。

(ご参考)本件実施に係る当社(単体)の株主資本の増減等

	平成 21 年 2 月期	1. 増減額	2. 増減額	振替後
株主資本				
資本金	802,085,800	△792,085,800		10,000,000
資本剰余金	718,085,800	△718,085,800		—
資本準備金	718,085,800	△718,085,800		—
その他資本剰余金	—	1,510,171,600	△1,510,171,600	—
利益剰余金	△4,773,218,199		1,510,171,600	△3,263,046,599
利益準備金	21,000,000	△21,000,000		—
その他利益剰余金	△4,794,218,199	21,000,000	1,510,171,600	△3,263,046,599
別途積立金	330,000,000		△330,000,000	—
繰越利益剰余金	△5,124,218,199	21,000,000	1,840,171,600	△3,263,046,599
株主資本 計	△3,253,046,599			△3,253,046,599
純資産 合計	△3,253,046,599			△3,253,046,599

(注) 上記内容については、平成 22 年 5 月 28 日(金)開催予定の当社第 14 回定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以 上